

青森県景気ウォッチャー調査特別調査（令和２年１０月期）

新型コロナウイルス感染症による県内の景気への影響に関する調査について

１．概要

新型コロナウイルス感染症が世界的に流行し、国内外の社会経済や、本県の地域経済及び県民生活に大きな影響を与えていることを踏まえ、新型コロナウイルス感染症が県内の景気に及ぼす影響について、青森県景気ウォッチャーを対象に特別調査を行った。

２．調査期間

令和２年１０月１日～１０月２０日 回答率 ９８％

３．調査事項

設問	回答方法
①新型コロナウイルス感染症拡大による現在の景気への影響に対する判断	５段階（非常に影響があった／どちらかといえば影響があった／どちらとも言えない／どちらかといえば影響がなかった／まったく影響がなかった）
①の理由	自由記述
②新型コロナウイルス感染症による３カ月後の景気への影響に対する判断	５段階（非常に影響がある／どちらかといえば影響がある／どちらとも言えない／どちらかといえば影響がない／まったく影響がない）
②の理由	自由記述

令和２年１１月
青森県企画政策部統計分析課

(空白ページ)

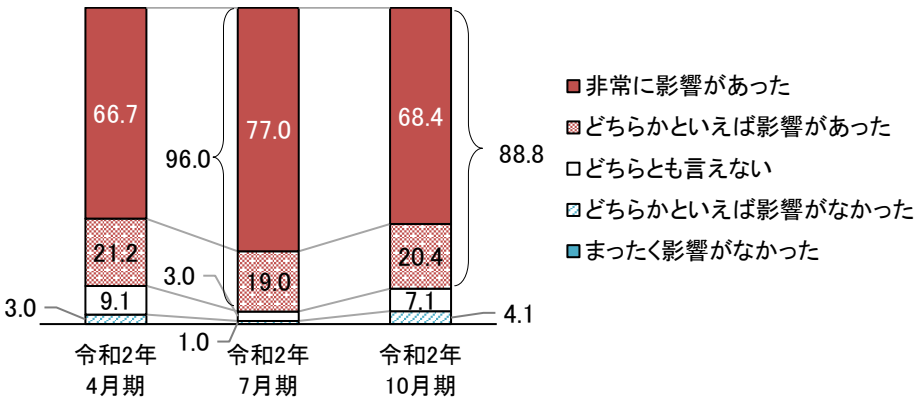
(1) 新型コロナウイルス感染症拡大による現在の景気への影響

① 県全体の動向

県全体をみると、「非常に影響があった」との回答が68.4%と最も多く、「どちらかといえば影響があった」との回答と合わせると88.8%となった。「どちらとも言えない」との回答は7.1%、「どちらかといえば影響がなかった」との回答は4.1%となり、「まったく影響がなかった」との回答はなかった。

前期調査と比べると、「非常に影響があった」「どちらかといえば影響があった」との回答が合わせて7.2ポイント減少した。

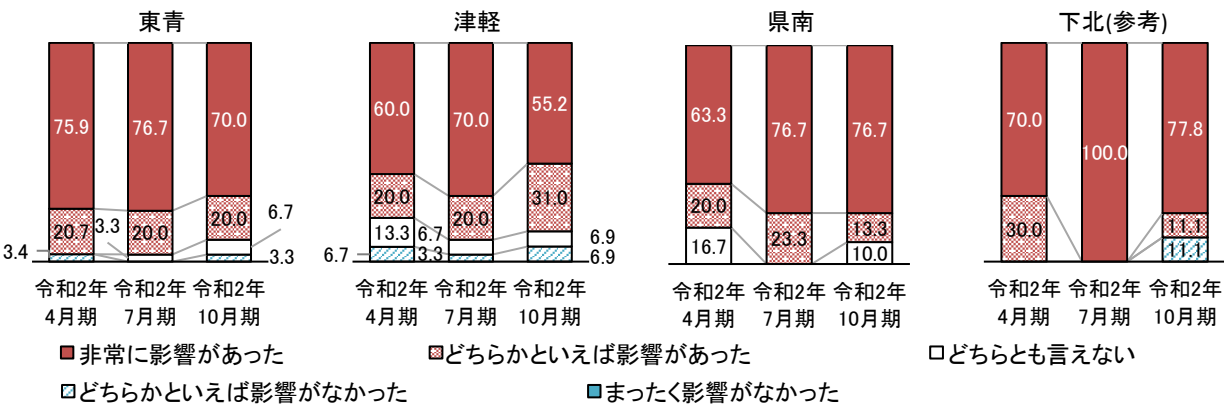
新型コロナウイルス感染症拡大による現在の景気への影響
回答別構成比(県全体)(%)



② 地区別の動向 (※下北地区については、サンプル数が少ないため参考値)

地区別にみると、全地区において「非常に影響があった」との回答が最も多く、津軽地区を除く3地区では7割以上となった。

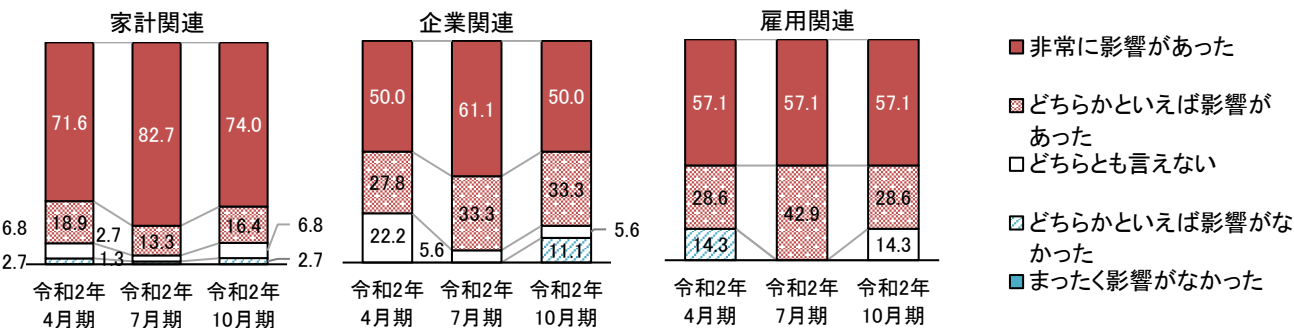
新型コロナウイルス感染症拡大による現在の景気への影響 回答別構成比(地区別)(%)



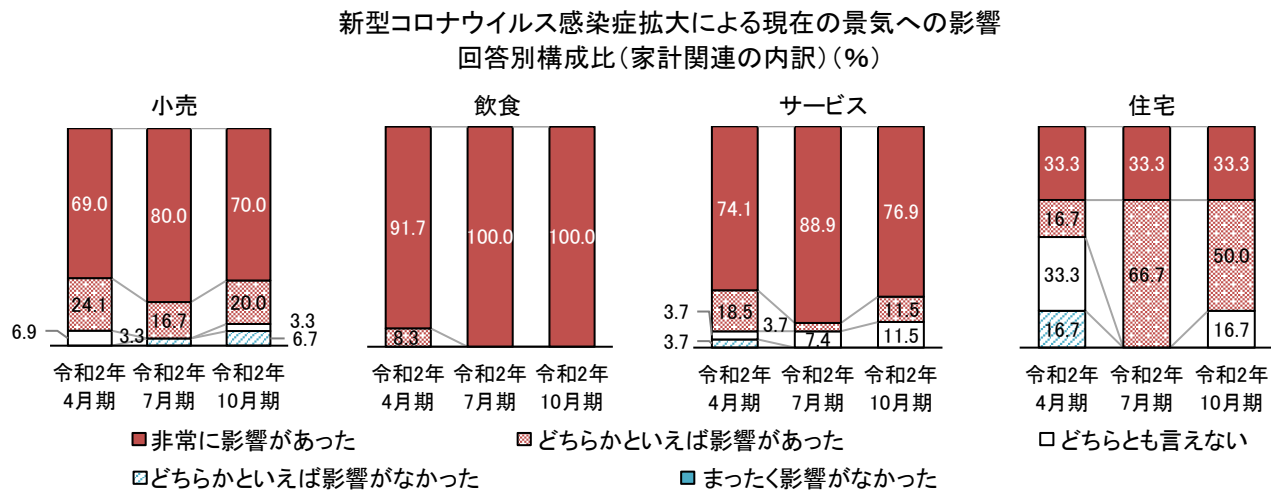
③ 分野別の動向

分野別にみると、全分野において「非常に影響があった」との回答が最も多く、家計関連では7割を超える結果となった。

新型コロナウイルス感染症拡大による現在の景気への影響 回答別構成比(分野別)(%)



家計関連の内訳をみると、小売、飲食及びサービスにおいて「非常に影響があった」との回答が多く、特に飲食では前期調査に引き続き100.0%となった。



④判断理由

判断理由では、「影響があった」理由として、「売り出しやイベント、周年事業の自粛により売り上げが激減(新聞社求人広告=県南)」や、「週末に利用のあった学生の大会等の中止により、かなりのお客様が減少(レストラン=津軽)」など、イベント等の中止による売上、客数の大幅減を挙げる声が多かったほか、「お盆の帰省客が大幅減少(スーパー=東青)」など、夏の帰省客が激減したことによる経済活動の停滞を挙げる声があった。また、「飲食業界は打撃を受けていると思われる(建設=県南)」や、「ホテル関係や飲食に比べるとほぼ(影響は)ないに等しい(食料品製造=津軽)」など、飲食業や宿泊業への影響が特に著しいことを指摘する声も多かった。「どちらとも言えない」理由としては、「大きな変化がないように思われる(観光名所等=県南)」などがあり、「どちらかといえば影響がなかった」理由としては、「受注・生産は変わっていない(電気機械製造=津軽)」などの声があった。

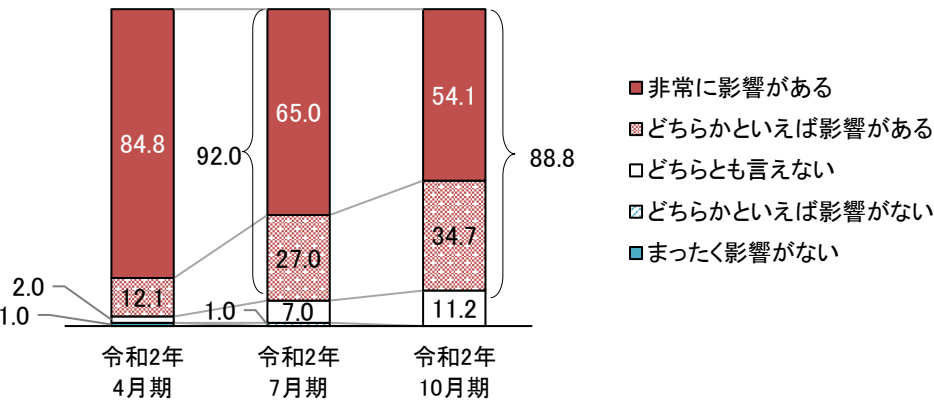
(2) 新型コロナウイルス感染症による3カ月後の景気への影響

① 県全体の動向

県全体をみると、「非常に影響がある」との回答が54.1%と最も多く、「どちらかといえば影響がある」との回答と合わせると88.8%となった。「どちらとも言えない」との回答は11.2%、「どちらかといえば影響がない」「まったく影響がない」との回答はなかった。

前期調査と比べると、「非常に影響がある」「どちらかといえば影響がある」との回答が合わせて3.2ポイント減少した。

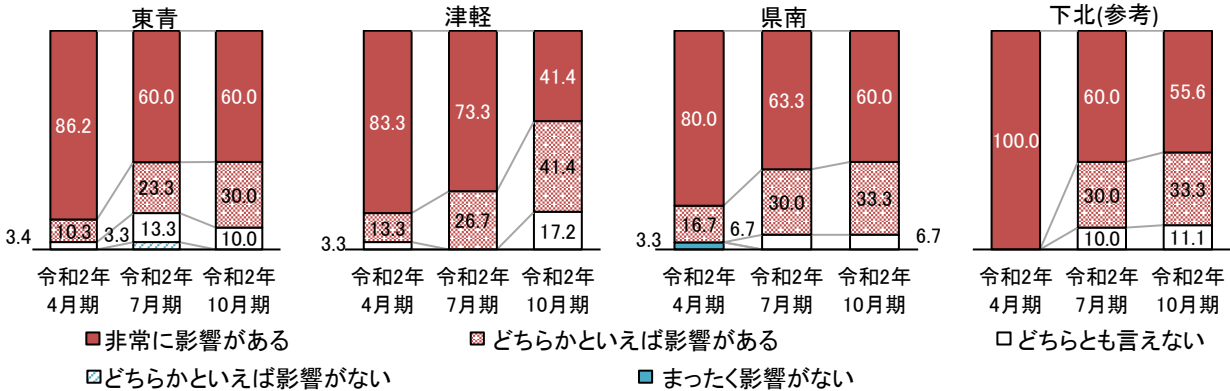
新型コロナウイルス感染症による3カ月後の景気への影響
回答別構成比(県全体)(%)



② 地区別の動向 (※下北地区については、サンプル数が少ないため参考値)

地区別にみると、全地区において「非常に影響がある」との回答が最も多かった(津軽地区では「どちらかといえば影響がある」との回答と同率)。津軽地区においては「非常に影響がある」との回答が大幅に減少し、「どちらとも言えない」との回答が増加した。

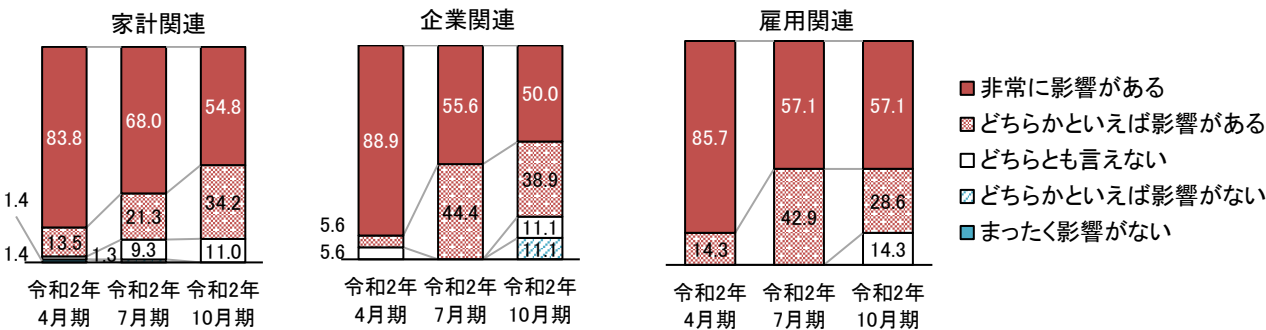
新型コロナウイルス感染症による3カ月後の景気への影響
回答別構成比(地区別)(%)



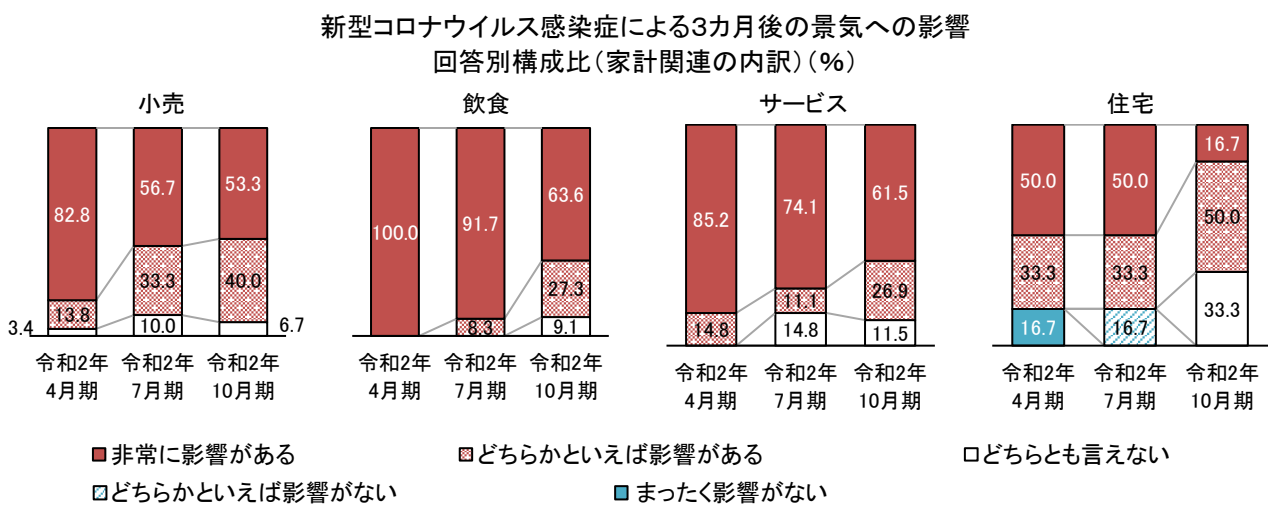
③ 分野別の動向

分野別にみると、全分野において「非常に影響がある」との回答が最も多かった。雇用関連においては「どちらとも言えない」との回答が増加した。

新型コロナウイルス感染症による3カ月後の景気への影響
回答別構成比(分野別)(%)



家計関連の内訳をみると、特に飲食とサービスにおいて「非常に影響がある」との回答が多かった。住宅においては、「非常に影響がある」との回答が大幅に減少し「どちらとも言えない」との回答が増加した。



④判断理由

判断理由では、「影響がある」理由として、「インフルエンザとのダブルでの流行が懸念され、不安は続くと思う(経営コンサルタント=津軽)」など、新型コロナウイルス感染症に加えてインフルエンザの流行時期が到来することへの不安を挙げる声が多く、また、「ワクチン、治療薬が出来、安定供給されない限り、根本的な改善はない(広告・デザイン=東青)」など、ワクチンが未開発の現状では景気の回復は見込めないという声も多かった。他には、クラスターが発生したことによる影響や今後の拡大への不安を挙げる声もあった。「どちらとも言えない」理由としては、「全く先が見えない状況なので何にも言えない(住宅建設販売=東青)」など、先行きが不透明な点を挙げる声が多かった。

(3) 判断理由

① 新型コロナウイルス感染症拡大による現在の景気への影響

現在の影響	分野	地区	業種	理由
非常に影響があった	家計	東青	衣料専門店	4, 5, 6, 7, 8月の景気は最悪であった。まったくコロナ禍での外出禁止等の影響である。
			スーパー	お盆の帰省客が大幅減少。売上、客数に影響を受けた。
			一般小売店	ねぶた祭やお盆の帰省ほか春～夏の様々な行事の中止や停滞が経済活動に与えた影響はやはり甚大であった。
			パチンコ	一般客もそうですが、特に高齢者のお客様の出控えが目立ちます。
			百貨店	営業時間の短縮や休業、催事の中止、これまでのやり方が通用しない以上、新しいオペレーションの構築が必要になったことなど。
			スナック	影響有りすぎです。12月に多少なりと、期待しております。お客様の三密を守り、自分を守るだけです。
			観光型ホテル・旅館	感染防止対策について、必然的に受け入れ可能客数は少なくなり、これが売り上げのトップラインを限定することにつながっている。
			都市型ホテル	宿泊：移動自粛。宴会：まとまった宴会の自粛。レストラン：外食の自粛。
			商店街	商店街への来客数も減少しているが、飲食業への影響が大きく！イベント等集客の為の催事が出来ない！
			タクシー	人間の移動を支える仕事ゆえ、コロナ禍の影響をまともに受けてしまう業種のため、非常に大きなというより甚大な影響があった。そしてそれはいまでも悶々とくすぶり続けている。
			一般飲食店	全く人がなくなった時期はやはりコロナの動きと重なっている。人の動きがこんなにも左右されるとは本当におどろきだ。飲食業を続けてきて、いろいろ前向きにしてきたが、一番の危機だと思っている。維持するので精一杯である。
			レストラン	団体客がほとんどない。
			観光名所等	団体旅行が激減。個人旅行も自粛。
	津軽		一般小売店	3月から5月にかけて人が外出せず、夕方からはほぼ人が街に歩かなくなった。6月は回復したものの祭りの中止や、盆の帰省が少なかったことから街全体の活気がなかった。
			レストラン	さくらまつりやねぶた祭りの中止だけでなく、週末に利用のあった学生の大会等の中止により、かなりのお客様が減少した。
			スナック	感染リスクが高い商売だと思われるから。
			観光名所等	客足に大きな影響があった一方で、アマビエねぶたのネット販売など色々な仕掛けをしたために職員がその部品作りに追われるなど、仕事にも新しい変化があった。
			商店街	経営難により、組合・町会の退会相談が増えてきた。
			都市型ホテル	宿泊、宴会、レストラン共に大きく利用客が減った。
			美容院	初めは影響も断片的だったが、クラスターの発生は経済を止めかねない。
			旅行代理店	旅行や企業の出張が全く無かった。上期売上が前年比-95%。
	県南		スーパー	お盆の帰省が大幅に減少したことで、多大なマイナス影響があった。

現在の影響	分野	地区	業種	理由
非常に影響があった	家計	県南	住宅建設販売	コロナウイルスさわぎでお客様が家から出なくなって、景気の悪くなる心配から住宅を購入しようとする人が減った。7月頃にはいったん上向きになるも、その後あまり続かない。
			商店街	まず、外出が減り、必要な物以外は購入しない傾向が見える。
			一般飲食店	やはりマスコミで毎日ニュースされると、心理的に不安が増幅され出不精になり、結果お店にも影響がでてしまう。
			レストラン	県外への出張でお客様が自粛をしていたり、県外から来店されるお客様を恐れて市内のお客様の来店がなくなってきている。弘前のクラスター発生により、キャンセルされるお客様があった。
			卸売業	飲食店様に納品をしておりますが、業界自体が冷え込んでおり、会合など開いてほしいが万全な対策があったとしても上層部から承諾をもらえないために飲食のための外出もむずかしいようです。例えば新しいシステムなどを導入した場合に、密を避けなければいけないために、オンラインで説明を受けたりと仕事面でも不便となっている。
			ガソリンスタンド	外出、行楽等の自粛による需要減少による販売の減少。ホテル業の宴会、宿泊者減少による販売の減少等。
			一般小売店	感染にデリケートな高齢者、特に女性客が大幅に落ち込んだ。
			百貨店	客数の減少、売上の減少。
			設計事務所	仕事が途切れることは無かったが、通常よりも大きくコストは上がり減益方向である。仕事のスケールダウンも起きた。
			パチンコ	徐々にお客様も戻ってきているものの、前年比で見ると客数・売上どちらも大きく減少している。
			タクシー	新型コロナウイルスの規制は緩和されたが、心はしっかりと自己防衛している。明かりが消えた店もたくさんあるようだ。
			コンビニ	特に夕方以降の客数減少。
			衣料専門店	不要不急な消費行動の縮小。百貨店内においては主にアパレル商品の販売数量低下。
			スナック	夜の街は全く人が歩いていなかった。私も1ヶ月以上休業した。
			旅行代理店	旅行の潜在的需要はあるが、コロナ不安、コロナの周囲への配慮（職場、学校）で行けないでいる。
	下北	都市型ホテル	都市型ホテル	先ずは、婚礼が全てキャンセルか時期のはっきりしない延期になりました。また会食を伴う宴会等もほぼキャンセルです。宿泊も回復傾向にあるとはいえ、前年からは大幅に落ち込んだ状況です。
			タクシー	売り上げの減少。
			コンビニ	売上が15%程下がった。自営業の人がかなり売上がおちたといっている。
			レストラン	売上の減少。
			一般小売店	弊社の商品も飲食業や、宿泊業のお客様に関係あるものが多いため。
	企業	東青	経営コンサルタント	3密により営業活動ができなくなった。
			食料品製造	スーパーでの買い物は増加しているようですが、家庭の中では水産物を調理することが非常に減っているようです。焼魚は外食で食べるものなのでしょう。家庭で焼きたてを美味しく食べる事は難しいようです。
			広告・デザイン	消費者の行動形態が変わった事や事業の縮小・中止などによる広告出稿の削減。あらゆるイベントが中止になった事により、その領域の仕事は無くなった。

現在の影響	分野	地区	業種	理由
非常に影響があった	企業	津軽	広告・デザイン	日々の生活だけでなく、企業においても全てが守りに入っており、経済も活性されていない。
		県南	経営コンサルタント	新型コロナウイルスについては、マスコミの過剰報道？により、人だけでなく日本の経済まで巣ごもりしてしまったようです。GoToトラベルが始まって、新幹線はガラガラですね。残念です。
			飲料品製造	売上は最悪時は前年の5割を切った。前年の8割程度までしか回復していない。現在は最悪時から脱したが、相変わらずホテルなどで行われるような大人数の会合などは開催されず、さらに集まりはあっても懇親会などは開催されないものが多い。また飲食店も人出はもどりつつあるが消費具合は戻っていない。
			広告・デザイン	予定していたイベントや、広告が中止。
		下北	食料品製造	人の動きがなく、それに伴って商品の動きもない。
	雇用	東青	新聞社求人広告	人、モノの動きが制約を受け、生活様式の変化を求められたことは、非常に大きな影響をもたらした。
		津軽	新聞社求人広告	地域のまつり、イベントの中止で企画・特集が作れず、売り上げが激減している。
		県南	人材派遣	新型コロナウイルスの影響により、特にサービス・観光・飲食業、更に海外取引のある製造業、またその関連企業からの求人減少（受注減少）が著しかった。
			新聞社求人広告	売り出しやイベント、周年事業の自粛により売り上げが激減した。
どちらかといえば影響があった	家計	東青	コンビニ	イベントや会合がなくなり、家で仕事をする人も多いのでお客様が減少している。
			住宅建設販売	逆にコロナでいろいろ自粛モードに入ったら住宅の問合せ、受注が増加した。アパートのステイホームがきつかったと思われる。
			設計事務所	行動制約があらゆる職種に及びましたが、建築職人は防備しながら作業が滞ることはなかった。
		津軽	設計事務所	県外の仕事が激減しました。県外の方と会うこともままならない状況ですので打ち合わせもできないので当たり前ですが。
			乗用車販売	新車販売の落ち込みはあったが、サービス、中古車の実績（への影響）はそれほどでもなかった。
			ガソリンスタンド	人の動きの鈍化で、経済に活況感がない。
		県南	乗用車販売	緊急事態宣言下では、購入を目的とした来店客数はかなり少なかったが、点検、整備での来店客数はそれほど落ち込みはなかった。
		下北	ガソリンスタンド	一般消費者の大半の方はそんなに影響はないと思われますが、ごく一部の飲食店、宿泊業の経営者は大変だという声は聞きました。
	企業	津軽	経営コンサルタント	業種によって影響の差が大きい。影響が大きく、従業員の休業を余儀なくされている事業所は雇用調整助成金を活用し、雇用の維持を図っている。
		県南	建設	コロナの影響で入社式、観桜会、歓送迎会などの会食自粛がなされ、また今後も忘年会、社員旅行などの各種イベント中止が既に決定されたことから、飲食業界は打撃を受けていると思われる。
			紙・パルプ製造	テレワーク等の影響で紙の需要減が進んだ。
			電気機械製造	人の移動が止まり、直接会ったり話したりが出来ないことで、仕事上のいろいろな事が止まっている。Web会議で代わりにはしているが、良い面もあるものの、実際会っての打合わせには及ばないです。また人々の心に「出かけて行って他人に会う」ことの恐怖がしみついている。
	雇用	東青	人材派遣	各企業からの求人受注が大幅に減った。

現在の影響	分野	地区	業種	理由
どちらとも言えない	家計	東青	美容院	まったく足を運ばないという事はないのですが回数は減っています。やはり出歩くことが少なくなった。
		津軽	住宅建設販売	やはり、住宅建築には、資金、ローン借入れが必要。一部、旅行、飲食（観光や外食）業の方々は、ローンを組めない状況にある。弊社の顧客としては、影響は今の所無かった。
		県南	家電量販店	3月4月で少し落ち込みをして、5月のコロナ対策の特別給付金で売上が伸び、8月頃からまた少しづつ下がっている為。
			美容院	マスク、消毒は生活の一部になっています。コロナの話題はあまり、耳にしません。
			観光名所等	売り上げ、客入数とも少し減少ぎみですが、大きな変化がないように思われる。
	企業	東青	建設	業態上、現在の仕事は半年～1年前に受注したものである為、今後～来年に向けては確実に今日があると想定しています。
どちらかといえ ば影響がなかった	家計	東青	乗用車販売	車両販売は、前年超えをしており、車業界は、この後に影響が出てくると思っている。
		下北	スーパー	スーパーは変わらず景気がよいため。
	企業	津軽	食料品製造	ホテル関係や飲食に比べるとはば(影響は)ないに等しい。
			電気機械製造	受注・生産は変わっていないため。

② 新型コロナウイルス感染症による今後の景気への影響

今後の影響	分野	地区	業種	理由
非常に影響がある	家計	東青	都市型ホテル	GW・ねぶた・紅葉と観光需要が大幅に減衰したことで同様、インバウンド利用客、忘新年会の宴会利用客については、例年までは戻らない。ワクチンが完成し、消費者マインドがインフルエンザレベルと同等になるまでは影響がある。
			レストラン	お客様の制限があるので、年末、クリスマスなどに非常に影響がでるのでは！！
			タクシー	せっかく経済が微速前進モードにまでたどり着けたかと思っているが、これから先の新型コロナウイルス感染の拡大具合によっては、すでに変化してしまった人々の生活様式と、それに伴う「人の移動」が大きく影響されてしまうため。
			旅行代理店	とにかくコロナ次第です。
			パチンコ	まだまだ、コロナウイルスに感染する恐怖心があると思います。
			百貨店	感染者の増減で大きく影響を受けると思う。
			一般飲食店	今後寒くなるのでコロナがどのように影響するか本当にわからない。増えたらまた春のようになるかと思うと不安だ。テイクアウトといっても経費の割に他をまかなえず根本的に事業の在り方を考えずにはいられない。
			一般小売店	治療薬やワクチンの開発がなされなければ、景気が大きく上向くことはない。
			スーパー	年末商戦も相当な影響を受けると思われる。慎重に判断したい。
		津軽	観光名所等	コロナ拡大の初期段階から、今後3年は影響が出るだろうと覚悟している。特にインバウンド客については、これまで多く受け入れてきた分、回復するのは長期間かかると見ている。
			商店街	コロナ問題はまだまだ続く。
			旅行代理店	まだまだ旅行の動きが見えてこない。
			都市型ホテル	主力である宴会部門が上向かない。
		県南	スーパー	お盆の反省から、年末も帰省、ギフト、ごちそうと、前年割れを前提にして計画を組まないと、ロスも大きくなる。
			旅行代理店	これからがもっと全般的、全産業への悪影響が出てくると思う。旅行、飲食などから悪影響が本格的に波及していき、資金繰りに窮する企業が頻発すると思います。
			パチンコ	これから冬を迎えもしコロナウイルス第3波4波となれば、人が外を出歩かなくなり客商売をしているお店は立ち行かなくなる。
			衣料専門店	コロナ禍の中での先行き不透明感が社会情勢として蔓延。特にインフルエンザシーズンに入る事も要因。ニューノーマル、新しい生活様式が従来の消費行動と相反する為。
			卸売業	ニュースでも騒いでいるが、インフルエンザと同時に流行した場合を考えると、なかなか外に足が向かないのではないかと思います。
			タクシー	まだまだ警戒している。これから、外から来る人に菌がついてこないかと相当な警戒をしている。でも、人が来ないと仕事も来ない。痛しかゆし。とにかく防御しながら頑張るしかないのではないかと。
			設計事務所	まだ明るい材料が不足している為。

今後の影響	分野	地区	業種	理由
非常に影響がある	家計	県南	商店街	以前から懸念されている第2波と例年発生するインフルエンザとの線引きが見えないから。
			ガソリンスタンド	移動が促進されることによる、コロナ感染症の拡大の心配。冬季を迎え、インフルエンザの流行とコロナ感染症のダブルの影響により、再度自粛ムードが強まることによる、景気への悪影響が危惧されます。
			百貨店	秋、冬に感染が拡大すると4～6月期のような売上減少が起こると考えられるため。
			コンビニ	製造業において、臨時社員を解雇したり休みを増やしたり、下請けさんの契約を切ったりしているようなので、影響が出る。
			スナック	大きな企業はまだ飲みに出ることを規制している。また、出ない癖がついてしまっている。忘年会シーズンに復活して欲しいと祈っている。
		下北	タクシー	コロナが収まらないと、忘年会シーズンに影響があると思う。
			都市型ホテル	以前の状況に戻るには、相当な時間が必要だと思いますし、そもそも以前のような環境に戻るのでしょうか？
			コンビニ	観光客がこない。
			レストラン	今後どのように収束していくのか、ワクチンなども今のところ先が見えない。
	企業	東青	広告・デザイン	ワクチン、治療薬が出来、安定供給されない限り、根本的な改善はない。また、GoToトラベルで東京が解除されたことによる、感染リスクの拡大が想像される。また、海外からの入国が緩和された事による、新たなルートでの感染も危惧される。
			経営コンサルタント	ワクチンが未開発のため、経済活動が大きく制限されると思われる。
			建設	飲食、物販のお客様は非常に厳しいと心配しています。（それに伴って当社の仕事も減少します）
		津軽	経営コンサルタント	夏～秋にかけては、新型コロナウイルス感染症の拡大が落ち着いたこともあり、経済活動は動き出しているように見えるが、来月以降冬の到来と共にインフルエンザとのダブルでの流行が懸念され、不安は続くと思う。
			広告・デザイン	他県への営業活動も極力控えており、事業計画等々の見直しもしなければならず全てが暗い。
		県南	広告・デザイン	まだ状況をみながら、自粛状況が続くそう。
			飲料品製造	人が集まって飲食する形態が変わり、今まで通りの消費は望めない。さらに長く続いてしまうとそれが当たり前になり、アルコールの消費もますます少なくなってしまうのではないかと危惧している。
		下北	食料品製造	この先、コロナがどういう状況になるかわからないが、コロナ以前の姿には戻らないと思う。
	雇用	東青	新聞社求人広告	感染リスクと向き合いながらの経済活動、生活は、日常に大きく影響すると思う。
		津軽	新聞社求人広告	弘前市内で新型コロナウイルス感染のクラスターが発生した関係で弘前市の食と産業まつりが急きょ中止になるなど、年末年始に向けて人の往来、交流が滞って厳しい状況が続くと思うから。
		県南	新聞社求人広告	収束のめどが立たないため、
			人材派遣	未だコロナウイルスの収束が見えないため、企業経営の回復と飛躍（更なる人員増加）の期待が、当面は薄いように感じる。
どちらかといえば影響がある	家計	東青	スナック	10月に入り、ようやく期待を持ちましたが、無理ですね。同業者はがっくり、泣いています。
			コンビニ	コロナウイルスがなくならない限りは景気はあまり変わらないと思う。
			商店街	飲食業中心に展開しているので、特に影響がある！

今後の影響	分野	地区	業種	理由
どちらかといえ ば影響がある	家計	東青	衣料専門店	新薬が開発投与されるまでの時間の勝負と考える。
			設計事務所	長期戦ですが浮上する朗報を期待したい。
		津軽	ガソリンスタンド	インフルエンザの季節となり、新型コロナとの区別が困難であり、医療関係者の負担が増える。
			一般小売店	この先のことはわからないので、影響が少ない程度であって欲しいと期待するのみ。
			設計事務所	ゴルフ場などはどこも盛況なようです。飲食関係も徐々に活気が取り戻しつつあるようです。弘前初の感染が大規模なクラスターにならないければいいと思いますが…。不景気感を感じる時に大きなお金を使う意欲のある方は少ないのでは。
			乗用車販売	コロナが終息していないと思うから。
		県南	一般飲食店	コロナ終焉に若干の希望を持たなきゃやっていけない。元の売り上げには、到底なりそうもない。危機感は抱えていかないとと思う。
			一般小売店	飲食や観光業が一番影響があるのは分かるが、全ての業界がうまく循環しなくては経済は良くならない。
			美容院	基本的な衛生管理をしながら、生活面ではなれて来たのであまり心配しなくても良いのかな？それでも県外からの来県者にはかなり気を付けている様です。結婚式とか祝い事などの催事はまだ心配です。
			家電量販店	国の今後の対策しだいですが、全体的にはお客様の心理的にもコロナの影響がまだまだ続く不安から少し下がっていくものと考えます。
			住宅建設販売	年始はお客様が住宅といった購入意欲が増えるのだが、こういったものにも影響がありそうのため。
		下北	一般小売店	まだまだコロナが収まると思えないので。
			ガソリンスタンド	ワクチンが出来るなどの根本からのウイルスの心配がなくならない限り、従来の景気は見込めないのではと思います。
			スーパー	逆の意味で今の状態が日常になりつつあるため。
	企業	津軽	建設	弘前でもコロナ感染が発生した。また、春先のように、市内が静まりかえるのだろうか。これからのイベントがどうなるのか心配だ。
		県南	建設	これからインフルエンザの流行期と重なることから、感染がどこまで拡大、重症化するかで影響の大小が出てくる。GoToトラベルで東京からの旅行者の感染が地方で確認されたことから、地方への拡大が懸念される。やはりワクチン接種が行われない限り、安心して旅行や飲食ができないと思うので来春までは同じような影響は出ると思う。
			経営コンサルタント	最初は、飲食業や宿泊業などの特定の業種がダイレクトに新型コロナの影響を受けていたが、今では社会全体にその影響が蔓延している感じがします。逆に特定の業種以外は全部ダメという状態です。
			電気機械製造	出かけていって他人に会うことを避けると、どうしても新しい動きが出ずに、景気は下がり続けると思う。青森県は新型コロナ発生が日本でも少ないので例えば「県内にいて県外の人と2週間会っていない人はマスク不要」とか「抗原検査を積極的にやって安く早く感染していないことを知る」とかの、東京に倣わない取組ができれば経済回復も目指せるのでは…？と思います。
どちらとも言えない	家計	東青	住宅建設販売	全く先が見えない状況なので何にも言えない。
		津軽	美容院	先行き不透明。

今後の影響	分野	地区	業種	理由
どちらとも言えない	家計	津軽	住宅建設販売	全く予想がつきません。ただ、イベント（見学会等）の集客が限られる中、来年の顧客が減っている。
		県南	観光名所等	感染症しだいで、今後の予想がわからない。
			乗用車販売	今後の感染状況による。
	企業	津軽	食料品製造	GoToが始まれば感染が拡大するおそれがあるため。
			電気機械製造	どのように変化するか不透明なため。